



商工みはら

三原商工会議所報

第662号

令和4年7月1日発行

第6回議員総会

3年ぶりのやっさ祭り開催による明るい話題を三原市民へ

三原商工会議所(以下「本所」)は、6月29日(水)、三原国際ホテルにおいて第6回通常議員総会を開催しました。(出席者72名、うち委任状18名)

開会にあたり、森光会頭は「本日は、感染対策を十分に行ったうえで、まる2年以上ぶりに議員総会を通常開催することができ、大変嬉しく思います。また、「三原やっさ祭り」、そして「花火フェスタ」につきましても、人数の制約などを行いながら、今年は実行委員会の皆さんが前向きに、3年ぶりの開催に向け協議を重ねてくださっております。コロナウイルスだけでなく様々な暗いニュースが続いていますが、やっさ祭りの開催によって三原市民の皆様へ、少しでも明るい話題、元気になれる話題をお届けできればと考えております。」と挨拶を述べました。

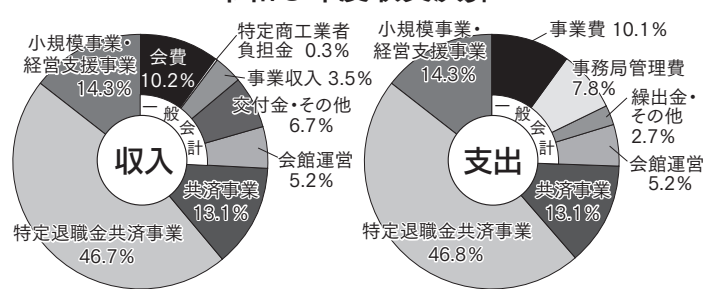


■令和3年度事業報告・収支決算が可決承認されました。

議事では、令和3年度事業報告・収支決算について慎重な審議が行われ、原案通り可決承認されました。

続いて、議員懇話会の令和3年度事業報告・収支決算について協議が行われた後、女性部会・青年部会の令和3年度会務状況報告や会員の入退会状況などについて報告。(株)まちづくり三原、(株)道の駅みはら、(株)FMみはらの運営状況についての報告が行われました。

令和3年度収支決算



健康経営協業セミナー

～(株)八天堂の健康経営の取り組みについて～



6月17日(金)、アクサ生命保険(株)と本所の共催による「健康経営協業セミナー」を開催しました。(参加者17名)

講師には(株)八天堂 代表取締役 森光孝雅氏(本所会頭)を迎え、自社の健康経営に関する取り組みについて紹介をいただきながら、健康経営優良法人の認定を受けたことによる効果や感想などについて、お話を伺うことができました。

参加者の方からも、有意義なセミナーで参加してよかった等の感想がありました。



健康経営とは、事業所の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。本所では、有給休暇取得率の向上を目標に掲げて実践しています。

健康経営について詳しく知りたい方はこちら→



今月の内容

【2面】建設部会 講習会

【3面】YEGNEWS

【4面】経営支援GOOD

【5面】各種支援金・補助金情報

【6面】(株)まちづくり三原からのお知らせ

【7面】職場で簡単メンタルヘルス

【8面】三原やっさ祭りからのお知らせ

建設部会「講習会」

～若者・女性が活躍する会社の作り方～



本所建設部会(赤利俊彦部会長)は、6月16日(木)、「我が社における人材育成」と題し講習会を開催。(参加者23名)

講義は、建設業において、課題である人材不足策のヒントを得るため「ガイ

イヤの夜明け」など多くのメディアで大反響となった、(有)原田左官工業所 代表取締役 原田宗亮氏を講師に招き、若手・女性が定着するための取り組みについてお話いただきました。

原田氏の会社では、入社後すぐに職人の技術(壁の塗り方等)をビデオで見て真似る「デモリング訓練」などを取り入れ、体験をさせながら基本を身に付けています。また、現場で先輩方の技術を観て学ぶ「現代版の見習い」といった、若者の特徴を活かして育てる仕組みを作り、実践されています。さらに、女性が働きやすい環境整備について、女性職人とヒアリングを重ねてシステムを構築。現在、女性職人10名(内ママ職人2名)が活躍中です。参加者からは「刺激になるお話しが聞けた」「参考にしていきたい」などの感想をいただきました。

健康経営セミナー

～ゼロからはじめる健康経営～

「健康経営」は、今注目されている経営手法のひとつで、県内でも3,000以上の事業所が既に取り入れています。本セミナーでは、従業員の健康に投資を行う「健康経営」の始め方や、得られるリターンについてレクチャーしていただきます。

この機会に、ぜひご参加ください!

■日時 7月20日(水) 14:00～15:15

締切 7月13日(水)

8月23日(火) 14:00～15:15

締切 8月16日(火)

■会場 オンライン開催
(ZOOM使用)

■主催・共催

広島県

全国健康保険協会広島支部



ひろしま夢ぷらざ

三原特産品フェア開催

＼イベントに出店してみませんか！／

三原市の物産をより多くの方々にPRするため、広島市中区本通にある「ひろしま夢ぷらざ」において、昨年引き続き「三原フェア」を開催します。



三原市内の特産品やお土産品を中心に、店頭で展示販売を行います。

貴社の商品PR、販売促進に是非お役立てください!

■開催日 令和4年9月7日(水)

～9月20日(火) 9時～17時

■場 所 ひろしま夢ぷらざ

■問い合わせ先 三原商工会議所

☎0848-62-6155

インボイス制度セミナー

みなさん登録申請提出はされていますか?



本所では、6月20日(月)に「インボイス制度の概要と電子帳簿保存法のポイント」について、公認会計士の川口宏之氏を講師に招き、セミナーを開催しました。<参加者35名>

インボイス制度(適格請求書等保存方式)は、令和5年10月から開始されます。「適格請求書」とは、売り手が買い手に対し正確な適用税率や消費税額等を伝えるための手段を言います。

今までの請求書(区分記載請求書等保存方式)との違いは、①登録者番号・②税率ごとに区分し適用税率ごと・③税率ごとに区分した消費税額等を記載することです。

自社が免税事業者か課税事業者なのか。また、取引相手が免税事業者か課税事業者なのかにより検討していくことが必要になるとお話されました。



三原商工会議所

議員交代のお知らせ

この度、新たに議員に就任されましたので、お知らせいたします。



(株)もみじ銀行三原支店
國弘 明男(1号議員)

(株)三信ライフサービス
川品 浩司(1号議員)



情報発信

日々の取り組みや経営に関する情報は、所報・ホームページ・ラジオ等を通じて発信しています。ぜひ、ご覧ください。

LINE



商工みはら



ホームページ



YEG NEWS

青年部会ニュース

お待たせしました！
「三原まちゼミ2022」
開催いたします！

スキルプロシード委員会
委員長 能登 由香



三原まちゼミQR



【三原まちゼミ2022】

開催期間／2022年 8月1日(月)
～8月14日(日)
受付開始／2022年 7月22日(金)

コロナウイルスの影響で、三原の様々なイベントが中止となったため、三原まちゼミもしばらく中止しておりました。いつ開催出来るのか全く先の読めない状況で、正直、心が折れそうになっていました。そんな中「まちゼミいつあるの?」「楽しみにしているよ!」と、まちゼミファンの方から嬉しいお声をいただきました。状況が落ち着くまで何もしないでただ「待つ」のではなく、開催できるようになった時、更にパワーアップしたまちゼミとなるよう、委員会で様々なスキルを学び開催に向けて準備して参りました。

今後、情勢がどのように変わるかわかりませんが、感染症対策を引き続き行いながら、新しい生活様式を取り入れていかなければなりません。私たちも、様々な状況に柔軟に対応し、時代に合わせた「三原まちゼミ2022」を開催いたします！

これまでのまちゼミに比べると、全体的に縮小しております。開催期間も短く、参加店数も少ないです。しかし、講座の内容はレベルアップしています！

楽しい講座をご用意していますので、ぜひ、みなさまのご参加、お申し込み、お待ちしております！

※感染拡大防止対策といたしまして、マスクの着用・消毒・検温など、ご協力よろしくお願いたします。

詳しくは、本所青年部会HPをご覧ください。

■URL <https://www.mhr-cci.or.jp/yeg/>

Satsuki Letter
～女性部会から皆様へ～

広島県商工会議所女性会連合会
令和4年度通常総会・講演会・視察会に出席



会長 塚本 妙子
蒸し暑い日が続きますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。今年の夏は暑いようですが、節電を心掛けながらの熱中症と引き続きのコロナ対策、大変ではございますが、お身体に留意してお過ごしください。

私は、6月15日(水)三次市で開催されました、令和4年度通常総会・講演会・視察会に

出席いたしました。

2年ぶりの集合形式での開催となり、各商工会議所9名までの人数制限はございましたが、集えた喜びを皆様と分かち合いました。議題は慎重に審議され、令和5年度の総会開催地が三原市に正式決定いたしました。

総会後の講演会では、(株)サンエー代表取締役会長の山岸様、取締役社長執行役員の吉住様にご講演いただき、三次から世界で活躍するセンサーを開発・生産し環境改善に貢献されている事業内容についてお話いただきました。

視察会では、徹底管理された空間の中で、ロボットを使い精密なセンサーを造りあげる過程を見学いたしました。

来年は、三原市に皆様をお迎えますので、三原市の魅力をお伝えできるよう部会員一同準備をさせていただきます。

入会案内

女性部会では、会員を募集しております。多くの皆様方のご入会をお待ちしております。一緒に楽しく活動いたしまししょう。

【申込・問合せ】事務局 寛廣(0848-62-6155)



広島県信用保証協会を
ご利用のみなさまへ

経営診断メニューのご案内

無料

＼ 経営の悩み、相談してみませんか？ /



中小企業診断士が
経営診断を行います。

【1日間コース】

創業サポート

【4日間コース】

企業経営改善サポート

じっくり相談
できてよかった！

問題点が
明確になった！



お申込み・お問い合わせ先

広島県信用保証協会
HIROSHIMA GUARANTEE

082-222-8406

(創業・経営支援課)



(協会HP)

経営支援
GOOD!
Vol.12

三原商工会議所を活用しての“創業”

(株) 徳 寿

〔代表者〕 西原 康平

〔住 所〕 三原市皆実1丁目13-17

〔TEL〕 0848-36-5392

■仕事の内容について教えてください

訪問看護とは、「病気や障がいがあっても、住み慣れた家で暮らしたい」「人生の最期を自宅で迎えたい」と望まれる方に対して、自宅で過ごすためのお手伝いをする仕事です。

しかし、「家族だけで介護や医療的ケアができるだろうか?」と不安に思う方のために、訪問看護師が在宅療養を支えます。

訪問看護の強みは、地域で暮らす全ての年代の方に、関係者と協力しあって、一人ひとりに必要な支援を行うことができる点です。私たちの仕事は「住み慣れた地域で暮らし続けたい」と願う方々を共に支援していきます。



共同経営者の
岩野さん

西原さん

■三原商工会議所を利用されたきっかけを教えてください

当時は経営について、まったく知識がありませんでした。仕事では、看護師として急性期の分野で働いているなかで、ご自宅で最後を看取られる方がいかに少ないか、という現実に直面していました。住み慣れた自宅で最後の時を安らかに過ごしていただき、本人も家族も安心して生活が送れるよう、医療的な立場から支援したい、訪問看護ステーションを立ち上げたいとの思いから、経験を活かしての創業をするために、まずは三原商工会議所の門をたたくことになりました。

そこで、融資の進め方など創業に関する基本的な情報を、経営指導員の尾田さんから教えていただきました。

今回は、(株)徳寿の西原さんに、尾田経営指導員がお話を伺いました。住み慣れた家で、少しでも明るく健康であってほしいという思いのもと、三原市を中心に訪問介護サービスを提供しているそうです！

■創業に向けた流れについてお伺いします

訪問看護ステーションを始めるには、創業時より法人化する必要があり、専門的な手続きが多かったので、まずは、税理士の先生をご紹介いただきました。



そこから司法書士の先生をご紹介いただき、弁護士の先生へと、創業に関する人脈が広がっていきました。

また、行政機関にも創業について相談する中で、市の商工振興課からSCC(START-UP CITY COLLEGE)を紹介されました。SCCでは、経営についての心構えや事業計画の立て方などを勉強することができ、様々な人たちと会うことができました。今もその時のメンバーと交流が続いており、サービスのメニュー開発も連携して行っています。

当時は、時間的にもタイトでしたが、家族の支えがあり、また同じ志をもった仲間の協力のもと、無事開業することができました。

■これからの展望についてお伺いします

事業については、創業当初からの目的である「自宅で療養する人々の異常を専門的見地より早期に発見すること」に努め、地域の三次医療病院での勤務経験や人脈を活かして、生活を支援していきたいと考えております。

また、開業するにあたり様々な人たちと連携をとるなかで、まちづくりについて強い関心が出てきましたので、まちづくりの活動にも積極的に参加していきたいと考えております。今後ともよろしくお願いたします。



聞き手：本所 経営指導員 尾田 文治(右)

各種支援金・補助金等情報

三原市中小事業者固定費支援金

まん延防止等重点措置等に伴う外出自粛等の影響により、売上げが減少した市内の中小事業者(個人事業主を含む)に対して、家賃等の固定費負担を軽減するために支援金を支給します。

- 申請期間 2022年4月1日～8月31日
- 支援額 1事業所あたり5万円
※国の「事業復活支援金」を受給していること
- お問い合わせ
三原市役所
商工振興課
☎0848-67-6072



女性活躍推進セミナー 女性活躍推進アドバイザー派遣!

市内事業所の経営者や管理職、人事採用担当者向けに、スキルと経験のある女性人材確保の手法と長期目線での活躍支援について学ぶことができるセミナーを開催します。さらに踏み込んだ取り組みをめざす企業向けに「女性活躍推進アドバイザー」の派遣を行い、具体的な行動計画の策定支援も行います。

- 日時 7月27日(水)・8月3日(水)
13時30分～15時
- 申し込み期限 7月20日(水)
- お問い合わせ 三原市役所
商工振興課 ☎0848-67-6013



テレワーク導入アドバイザー 無料で派遣します!

テレワークの導入を考えている中小企業者等へテレワークの専門家をアドバイザーとして派遣し、本格導入まで支援します。

- 募集期間 9月16日(金)必着
- 参加費 無料(20社限定)
- 特典
 - IT経営の専門家(ITコーディネータ)から、テレワークの導入支援を無料で受けられます。(最大7回まで)
 - テレワーク実施に必要なソフトウェア費用は、県の一部補助が受けられます。
- お問い合わせ
働き方改革推進グループ
☎082-513-3340



相談所コーナー「一日公庫」開催のご案内

「一日公庫」とは?

お客様が日本政策金融公庫の担当者に、直接その場で融資をうけられるかどうかを相談できるというサービスです。

日時: 7月28日(木) 午前10時～午後3時
場所: 三原商工会議所

◆こんな方は是非お越しください◆

- 借入を検討しているが、融資制度など難しいことはわからないという方
- これから創業しようと思っっているが、何から準備したらいいのか知りたい方



主な融資制度の概要(コロナ特貸)

- ご融資金額 別枠8,000万円以内
- 金利 1.21%(当初3年間0.31%)
※令和4年6月1日現在
- ご返済期間 20年以内
- その他 一部の対象者については、当初3年間が実質無利子となります。ご返済期間などによって異なる利率が適用されます。

ご用意いただく書類

- 個人の方 直近2期分の確定申告書・決算書の控え、借入金明細書、預金通帳、税金領収書(所得税等)
- 法人の方 法人の登記簿謄本(新規のご相談の場合)直近2期分の決算書(確定申告書・勘定科目明細表を含みます)決算後6カ月以上経過している場合、最近の試算表、税金領収書(法人税等)

現在、日本政策金融公庫をご利用いただいている場合でも、重複してのご利用が可能です。

一日公庫のお申し込み、ご相談は完全予約制です。ご希望の方は、7月19日(火)までに三原商工会議所または、日本政策金融公庫の窓口へご連絡ください。

- お問い合わせ 三原商工会議所 TEL: 0848-62-6155
FAX: 0848-62-5900
- (株)日本政策金融公庫尾道支店 TEL: 0848-22-6111
担当: 西澤(ニシザワ) FAX: 0848-22-7004

7月定期相談会

ご予約・ご相談は三原商工会議所へ ☎0848-62-6155

本所では各種経営相談に応じています。秘密厳守、相談無料となっておりますので、お気軽にご利用ください。

| 相談内容 | 相談日 | 相談員 |
|---------------------|-----------------------------|----------------|
| 金融・税務・創業・経営に関する相談 | 毎日(土日祝除く) 8時半～17時 | 本所経営指導員 |
| 経営相談 | 6日・13日・20日・27日 各水曜日 10時～16時 | 中小企業診断士 |
| 雇用労働関係相談 | 14日(木) 13時～16時 | 社会保険労務士 |
| 事業承継・M&A | 20日(水) 13時～17時 | 広島県事業引継ぎ支援センター |
| 知的財産(特許・実用新案・意匠・商標) | 28日(木) 13時～17時 | (一社)広島県発明協会 |

(株)まちづくり三原からのお知らせ ～新体制として再スタート①～



泉 太貴さん 松浦 初実さん

この度、2022年4月より新たに(株)まちづくり三原の体制が一新され、統括マネージャーに泉 太貴(いずみ だいき)、統括補佐に松浦 初実(まつうら はつみ)が着任しました。

今回は統括マネージャーからひと言いただき、次号に統括補佐からそれぞれ挨拶をいただきます。

泉 統括マネージャーご挨拶

皆様、はじめまして。4月より統括マネージャーに着任いたしました泉 太貴と申します。現在36歳で、地元三原市小泉町出身です。

私とまちづくりのつながりは、大学時代の経験に遡ります。当時の私は学生団体を立ち上げ、地域活動に携わる中で、まちが変化していく様子を見て、いつか地元三原市でも関わりたいと考えておりました。

約6年ほど前に中国から三原市にUターンしたことをきっかけに、まちづくり活動をスタートし、商店街のお手伝いから入り、現在、自身も



会員となり三原商栄会連合会の会長を拝命しております。

この度、(株)まちづくり三原に着任することとなった際に、商店街との連携やさまざまな担い手の発掘を通じて、三原市の中心市街地が活性化できる様に、(株)まちづくり三原役員の方々、社員の方々、創業支援担当、統括補佐と協力し、しっかり邁進していきたいと考えております。

そのためには、商工会議所の会員の皆様のご協力と、何より“強い関心”が必要です。今回、(株)まちづくり三原として、ワクワク出来るまちをめざしたキービジュアルを仲間と作成しました。こういったものを通じて、皆様に興味関心を持ってもらえる仕掛けをしたいと思っております。

どうぞ、(株)まちづくり三原をよろしく願います。

URL : <https://www.machi-mihara.info>



(株)タケウチ建設が「グッドカンパニー大賞」の優秀企業賞を受賞 公益社団法人 中小企業研究センター



(株)タケウチ建設が「グットカンパニー大賞」の優秀企業賞を受賞されたとのことで、山田常務取締役と管理部 龔さんにお話を伺いました。「グッドカンパニー大賞」は優良な中小企業を全国から発掘・顕彰することを通じて、中小企業の振興を図り、日本経済発展に寄与することを目的として昭和42年に創設された名誉ある賞です。

●この度は、おめでとうございます。まずは、事業内容について教えてください。



(左)龔さん (右)山田常務取締役

弊社は、独自開発の特許工法「TNF工法」をはじめとする地盤改良工法や基礎工法を軸に事業を展開し、当社グループで設計から施工までを一貫して行っています。

●今回「グットカンパニー大賞」優秀企業賞において評価されたポイントについてお聞かせください。

「TNF工法」は、地中に杭を打たない安全・安心かつローコストで環境にやさしい基礎を実現する工法であり、この技術の独創性は弊社の強みになっております。かつ、事業として売上成果を持続的に上げていることも評価さ

れたポイントであると思います。

日頃社員と共に積み上げてきた実績が評価に繋がったということで、とても嬉しく思います。

●今後の目標について教えてください。

特許工法や技術の進化・発展を目指し、日々常に一歩先の技術開発に取り組んでいきます。また、弊社は外国籍社員雇用の割合が約45%を占めていますので、国籍に関係なくフェアな評価と働きやすい環境を整備しつつあります。そして、ベトナム現地法人VINA TAKEUCHIについても現地で設計・施工事業を広く展開していきたいと考えています。



『夢 実現』の架け橋になりたい！
しまなみ信用金庫

<http://www.shimanami-shinkin.jp>



本文の閲覧を希望される会員の方はお申し出ください。紙媒体を送付させていただきます。

日本メンタルアップ支援機構
代表理事 大野 萌子



法政大学卒。一般社団法人日本メンタルアップ支援機構(メンタルアップマネージャ資格認定機関)代表理事、産業カウンセラー、2級キャリアコンサルティング技能士。企業内健康管理室カウンセラーとしての長年の現場経験を生かした、人間関係改善に必須のコミュニケーション、ストレスマネジメントなどの分野を得意とする。現在は防衛省、文部科学省などの官公庁をはじめ、大手企業、大学、医療機関などで年間120件以上の講演・研修を行い、机上の空論ではない「生きたメンタルヘルス対策」を提供している。著書に『よけいなひと言を好かれるセリフに変える言いかえ図鑑』(サンマーク出版)ほか多数。

三原の味です 名物です
銘菓
やっか饅頭
三原市本町3丁目15-7
TEL64-8383
ヤッサヤッサ
やっか饅頭本舗

夏 令和4年7月11日(月)～7月20日(水)までの10日間
夏の交通安全運動
令和4年広島県交通安全年間スローガン
「ゆるさないハンドル・スマホの二刀流」



三原やっさ祭りからのお知らせ



3年ぶりのやっさ祭り開催！キャンペーンテーマに選ばれたのは岩崎紗奈さんの作品！

第47回三原やっさ祭りのキャンペーンテーマが『みんなのPower やっさを元気に！』に決定しました。

ご応募いただいたのは、三原市立第五中学校1年生の岩崎紗奈さんです。先般6月8日(水)に第五中学校にて表彰式を行い、野竹実行委員長から、賞状と賞品(図書カード5,000円)を贈呈いたしました。



ロゴ説明

「YASSAのスイッチを入れて行こう」そんなイメージです。三原の誇りであるやっさのスイッチは、実は三原市民にとって全てのスイッチになり、郷土愛へのスイッチ、仕事のモチベーションスイッチ、交流のスイッチ。やっさのスイッチを入れる事で多くの事へ繋がる、そんなスイッチを改めて今年のやっさから押してスタートして行きましょう。

3年ぶりのやっさ祭りに向け 令和4年度予算総会開催！

6月13日(月)に令和4年度予算総会を開催し、本年度第47回三原やっさ祭りの事業計画と収支予算が承認されました。

コロナ禍での開催となるため、踊り手の方や、ご来場いただく皆様には様々なコロナ対策をお願いすることとなります。キャンペーンテーマのように、皆様のパワーをいただきながら、元気にやっさ祭りを開催して、活気あふれる三原市を外に発信していきます。

ご協力をよろしくお願い申し上げます。



6月号で紹介した2022三原ミスやっさの渡辺麻依さんの名前を間違えて掲載しておりました。お詫びして訂正いたします。

三原さつき祭り

実行委員長からお礼の言葉



4月29日(金)より三原市内の協賛事業所32店で始まった「飲食店応援！さつきシーララー」を皮切りに、さつきやぬりえの展示会、さつきステージの放送などを実施。3年ぶりの開催となった第31回三原さつき祭りは5月28日(土)に終了いたしました。

ぬりえは今年初めての試みでしたが、三原市内の22託児所にご協力いただき、800点以上の作品を展示することができました。

最終日には、ぬりえの展示会場に600人が来場され、たくさんの方に楽しんでいただき、私自身とても嬉しく思います。



また「さつきステージ」では、12団体196名にご参加いただき三原テレビと三原テレビYouTubeチャンネルにて放送をしました。YouTubeは現時点で2500回再生を超え、想定を超える反響をいただいております。

これからも市民のふれあいの場となる三原さつき祭りとして、例年通りのイベントが開催できるよう感染対策の方法について検討・企画を進めてまいりますのでよろしくお願いいたします。

さつきステージの様子は YouTubeにてご覧いただけます



第31回三原さつき祭り
実行委員長
竹野 芳幸

